

# 持続可能な原材料調達

## アプローチ

味の素グループは、世界各地の農畜水産物等の自然の恵みを利用しながら製品・サービスを提供しており、事業活動と地球環境が相互に影響を与えていると認識しています。そのため、農・畜・水産資源の持続可能な調達の実現は、事業における重要な課題です。また調達においては、サプライチェーンにおける環境や人権・労働安全といった社会的側面への配慮も不可欠です。サプライヤーとも連携を図り、サプライチェーン全体で取り組みを進めます。

### 具体例

- ・ 生物多様性への影響
- ・ サプライチェーンマネジメント
- ・ 動物との共生(アニマルウェルフェア)
- ・ 森林減少の抑制
- ・ 持続可能な土地利用
- ・ 動植物栄養
- ・ 児童労働、強制労働の撲滅

### 関連する機会とリスク(○機会/●リスク)

- サプライチェーン上の品質問題発生による原材料調達不全・製品回収
- サプライチェーンにおける社会・環境問題への対応遅れによる原材料調達不全、企業価値毀損
- 食資源の枯渇による原材料調達不全

### 味の素グループの主要な取り組み

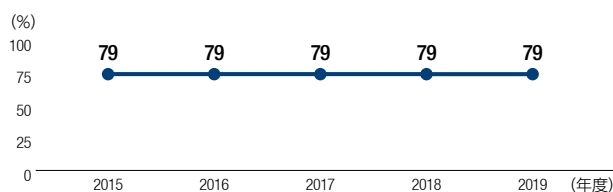
- ・ 公正な事業慣行マネジメントの実践(トレーサビリティ等)
- ・ サプライヤーのサステナビリティ推進
- ・ 人権デュー・ディリジェンス
- ・ 重要原材料の特定と責任ある調達(紙、パーム油、カツオ等)
- ・ 公正な競争の確保と従業員教育の徹底
- ・ コプロ活用による持続可能な農業への貢献

### 貢献するSDGsのゴール



## 17-19中計KPI

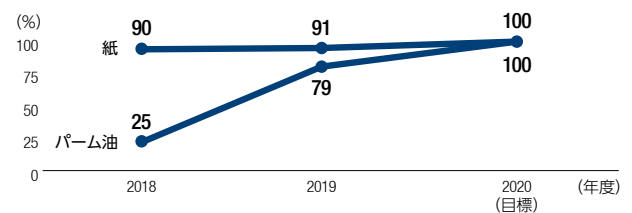
### 低資源利用発酵技術の工場導入率



## 20-25中計KPI

### 持続可能な調達比率

#### ●紙とパーム油



#### ●その他の課題原料(コーヒー豆・大豆・牛肉)

2030年度目標 **100%**